

待望のマゼラン製 日本モデルが登場!

マゼラン社は海外で根強い人気を誇る老舗のGPS機器メーカー。コンシューマー用ハンディGPSも手がけており2012年、待望の日本仕様モデルをリリースした。それがeXplorist 610だ。その実力をチェックしてみたい!



ボディ下部にシュリンゲも通せる大型ループを配置。アウトドアテイストがあふれるデザインを採用している

Magellan eXplorist 610 [日本版]

待ちに待った日本モデル!

マゼラン社はアメリカ・カリフォルニアに本社を置くGPS機器のリーディングカンパニーだ。

以前は日本でも気軽にマゼラン社のハンディGPSが購入できたが、日本版を投入したガミンの勢いに押され、この10年ほどは日本では劣勢を強いられてきた。しかし、北米マーケットでは好調で、信頼あるGPS機器メーカーとして揺るぎない地位を築いてきた。

マゼラン社が手がけるハンディGPSのアウトドア専用ラインがeXploristシリーズだ。2011年に登場したeXplorist Pro10はWindows Mobile 6.5オープンプラットフォームを採用し、好みのソフトをインストールして自由にカスタマイズできるプロフェッショナル仕様の高機能モデル。自由度と高い精度が評価され、日本でも林業や測量などのプロユースとして使われている。

そして2012年、マゼラン社が待ちに待った日本仕様ハンディGPSをリリースした。eXplorist Pro10と同じ手になじむラウンドデザインと、片手でガッチリと保持できるベストなサイズのボディを持つeXplorist 610だ。

3インチWQVGAディスプレイはタッチパネル式で、直射日光の下

でもクリアで視認性が高い。高感度で定評のあるSONY製チップセットを搭載し、三軸電子コンパスと気圧高度計、IPX7相当の防水性能、16時間稼働のスタミナ、3.2Mピクセルのデジタルカメラとアウトドアで必要とされる機能はすべて備えている。

ボディ上面にある電源スイッチを入れるとまず地図画面が現れる。本モデルではこの地図画面がオペレーションのメインとなる。

GPS衛星を捕捉したら矢印のアイコンが確定し、方向の変化に的確に対応してクルクルと回転する。画面の任意の場所をタッチすると四隅にアイコンが現れる。

左上のアイコンは衛星の捕捉状況を表示するおなじみの画面。右上はマゼラン独自のOneTouchメニューで、頻繁に使用するページを登録しておけば簡単にアクセスできる。左下にはメインメニューのアイコン。中央下にある工具アイコンをタッチするとツールページが、右下のファイルアイコンをタッチすると現在開いているページに対応するオプションが表示される。

ガミンスタイルの階層に慣れているユーザーは、はじめは戸惑うかもしれない。しかし、マゼランのスタイルは直感的な操作が可能で、慣れてくるとじつによく考えられていることが理解できるだろう。

高機能を凝縮した意欲作

ログを開始するときはメインメニューページの左上にある「開始」アイコンをタッチする。地図ページ上の紅白の線がアクティブラックのラインで、保存する際は同じ場所にある「保存」アイコンをタッチする。

標準でワールドワイドベースマップを格納しているが、かなり細かいレベルまでカバーしている詳細マップの搭載も可能だ。車が走行できる道路まで対応し、山岳地帯は陰影が描かれ細かい遊歩道まで表示される。目標の地点を長押しすると範囲内を拡大表示できるユニークな機能もある。直

行ルートのみだがナビゲーションにも対応している。

内蔵デジタルカメラは3.2Mピクセル。撮影はボディ横のボタンを押すか画面をタッチして撮影する。

eXplorist 610

価格:
ジオサーフに問い合わせ
タッチパネル式ディスプレイを搭載したハイエンドハンディGPS。ベースマップを収録済みでアウトドアを本格的に楽しめる。マルチメディア機能が充実しており写真撮影、動画撮影、音声録音も可能。

eXplorist PRO 10

価格:
ジオサーフに問い合わせ
Windows Mobile6.5オープンプラットフォームを採用し、好みのソフトウェアをインストール可能。ハンディGPSの枠を越えて、パソコンのように使えるプロフェッショナル仕様の多機能デバイスだ。
※おもな仕様は57ページをご参照ください

[問い合わせ]ジオサーフ
TEL: 03-5419-3761 <http://www.geosurf.net/>

とても使いやすいマゼランスタイルの階層

マゼランの階層はじつによく練られていて直感的な操作が可能だ。タッチパネルで多彩な機能にサクサクとアクセスすることができる。



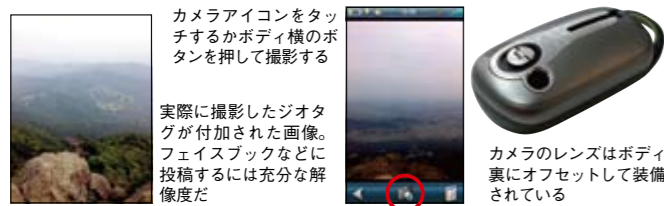
左上の衛星アイコンをタッチするとおなじみの捕捉状況を表示する画面に移動

eXplorist 610の電源を投入すると地図画面が現れる。この地図画面がオペレーションの中心になる

各ページで右下に表示されるファイルアイコンをタッチすると、閲覧中のページに対応するオプションが表示される

充実したマルチメディア機能を搭載

3.2Mピクセルのデジカメを搭載し、写真だけでなく動画を撮影できるのも本機の特徴。音声も録音することが可能だ。



オプションの詳細地図の実力をチェック

ワールドワイドベースマップを標準装備しているが、かなり細かいレベルまでカバーしている詳細地図をオプションで用意。直行ルートのみだがナビも可能だ。

